

あいちの印刷

1

2014.1
No.506



美瑛冬景色

もくじ

巻頭言「それぞれのプロになるために 情報収集や学びの場を積極的に提供」 ／理事長 木野瀬 吉孝	11
愛印工組 平成26年度 「印刷会社の新入社員研修会」カリキュラム	12
愛印工組／12月期理事会・支部長会	14
活用したい各種「助成金」	16
全印工連 「ポジフィルム廃止」を呼掛け	18
日印産連 消費増税での共同行為(カルテル)	19
愛知県入札参加資格について	20
「中小企業経営者のための 事業承継セミナー」案内	20
「中小印刷産業振興議員連盟」が発足	21
身近な催し物のお知らせ	21
光文堂新春機材展「Print Doors 2014」 ／事務局だより	22

巻頭言

「それぞれのプロになるために 情報収集や学びの場を積極的に提供」

理事長 木野瀬 吉孝

新年の幕明けにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

昨年は、安倍内閣の経済政策「アベノミクス」により、景気回復の兆しが垣間見えた一年となりましたが、私たち中小印刷業はその波及効果をなかなか実感できませんでした。加えて、インターネットを介して格安に印刷物を受注する印刷通販会社が市場を拡大しつつあり、特に小ロットの印刷物の受注競争が熾烈になってきています。

印刷業界は、以前からコモディティ（均質）化の問題が指摘されています。私たちは長い間、様々な技術革新を経験し、ハイレベルな印刷物を提供する努力を積み重ねてきました。しかしその結果、印刷物の品質そのもので差別化をすることが難しくなりました。そうすると、お客さまの判断材料は価格しかありません。こうした同質化競争から脱却しない限り、業界の将来は見えてきません。

全印工連は今年度、企業価値を高める施策としてCSR（企業の社会的責任）認定制度を創設し、さらに、印刷業が今後進むべきビジネスの方向性を示した新産業ビジョン「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～」を発表しました。お客さまは様々な困り事を抱えています。売り手側の都合ではなく、お客さま目線で考えれば、私たちにできる仕事は数多くあり

ます。「印刷道」では、同じ業界の仲間が、膨大な時間をかけ、惜しげもなく数多くの情報を発信してくれました。「地域活性プロモーター」「特定機能プロバイダー」「特定業界スペシャリスト」など、印刷会社が進むべき方向を六つの類型にまとめており、コモディティ化から脱却するためのヒントがたくさん詰まっています。

愛印工は、この「印刷道」の啓蒙に努めるほか、今後も組合員の皆さんの経営に役立ち、引いては業界の発展につながるような、様々な事業を展開してまいります。社会から必要とされる存在であり続けるためには、その道のプロを目指す必要があります。経営者は経営のプロに、印刷オペレーターは印刷のプロに、デザイナーはデザインのプロに、営業マンは営業のプロにならなければいけません。組合として、そのための情報収集や学びの場を積極的に提供していきます。

最近では組合主催セミナーに予定定員を上回る参加があり、組合員企業の経営者のもとより多くの社員さんが熱心に勉強をしています。今年も組合員の皆さんにとって有益な情報を提供し続けてまいりますので、もっともっと組合を活用していただきたいと思っております。

最後になりましたが、2014年が実りある一年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

大評判

コニカミノルタに全てお任せください。

自撮正

デジタル印刷

環境対応のフラット
ケミカルレスCTPシステム

Digital Konsensus Premium
Ultimate Edition

FolioAQUA

bizhub PRESS C7000

BLUE EARTH

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 PPG営業社 担当 今野 隆雄 1-460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上ビル5階506C&11F TEL. 052-229-4624(代)

「印刷会社の新入社員研修会」カリキュラム

社員研修カリキュラム7コースを用意

愛印工組（労務・新人教育委員会）では、平成26年度「印刷会社の新入社員研修会」を4月から9月に掛けて開催します。今回も下記7つの研修コースを用意していますので、是非、ご参加下さい。

研修コースは、①職種に関係なく印刷会社の新入社員としての基礎を学ぶ「共通コース」、②共通コースのフォローアップ（要点の再確認など）を行なう「共通コース/フォローアップ」、③印刷会社の営業社員として必要な基礎知識を学ぶ「営業コース」、④印刷会社の印刷現場で働く社員として必要な基礎知識を学ぶ「製造コース」、⑤印刷会社の制作担当者としての必要な基礎知識とDTPの基礎技術を学ぶ「制作コース」、さらに、⑥Webコンテンツ制作担当者として必要な知識と技術を学ぶ「制作（中級）・Webコンテンツコース」、⑦Webコンテンツ制作担当者として必要な知識と技術の要点を再確認する「制作（中級）・Webコンテンツコース」の各コースです。

カリキュラムの内容などは下表参照。また、受講料は各コースにより設定されていますので確認して下さい。

受講にあたっては、人材育成に関する助成金制度「キャリア形成促進助成金」を活用することができます。この制度は雇用する労働者のキャリア形成を促進するために、年間計画に基づいて訓練などを行った事業主に対し、その経費と訓練期間に支払った賃金の一部が助成されるものです（助成金の申請には、訓練開始1ヶ月前までに申請が必要になります）。訓練など支援給付金には6種類ありますが、その中で、新卒採用新入社員の教育に対するものを案内し、OFF-JTとして利用できるカリキュラムを用意しています。

なお、この「印刷会社の新入社員研修会」は、愛印工組以外の方でも各講座における受講料の納付があれば受講が可能です。広く門徒を解放しておりますので、製版・製本・加工など印刷関連職種で新入社員以外の社員研修としてもご活用ください。

【共通コース】職種に関係なく「印刷会社の新入社員としての基礎」を学ぶ

講座番号	職種・教科等	教科の内容	会場・時間	科回数	開催日		講 師		
					年月日	曜日			
①	新入社員基礎研修 (基礎・礼節)	「社会人とは」社会人の一歩、心がまえ、業界行動訓練等	メディアージュ会社 9:30～13:30	1時間	H25/04/02	08:00	中部企業 教育研究所 (仮称株式会社)		
		「会話の基礎」スピーチ・マナー訓練・チームワーク・電話応対等			H25/04/03	08:00			
	「自主自立」自己啓発、行動基準、情報の収集、まとめ等	1時間		H25/04/04	08:00				
	新入社員基礎研修	はじめての5S活動、改善活動の基本		メディアージュ会社 9:30～13:30	1時間	H25/04/07		08:00	アイレン・コラボ
		はじめての品質管理				H25/04/08		08:00	
	コミュニケーション スキルセミナー	仕事での人間関係を円滑にするためのコミュニケーションスキルを身につける			メディアージュ会社 9:30～13:30	1時間		H25/04/30	08:00
好評を博した話し方・言葉遣い・連絡先・電話応対・メールの送り方・所作全般		H25/05/01	08:00						
自分と相手とのコミュニケーションスタイルの違いを理解し誰とでも人間関係を円滑にできる術を学ぶ		H25/05/02	08:00						
ロールプレイングを中心とした演習でコミュニケーションスキルの飛躍的向上を図る		H25/05/03	08:00						
②	「印刷」に関する基礎知識	印刷の歴史・印刷物製作工程概要 色と光(色とは何か/可視光線とRGBとCMYKなど) 文字、画像、出力・刷版(フィルム出力とPS版/CTP/色校正の方法) 印刷、製本・加工(製本の種類とその特徴/後加工の種類) 印刷用紙(紙の種類と特徴/印刷用紙の種類)、印刷インキ	メディアージュ会社 9:30～13:30	1時間	H25/04/09	08:00	JAGAT		
		印刷産業概論、印刷物制作の基礎知識/印刷業界とはどんな業界か/ 印刷技術の基礎知識、DTP制作の基礎知識			H25/04/10	08:00			
		印刷物ができるまで/文字の印刷/画像処理について/印刷用の版/オフセット印刷について、 実際の印刷物から印刷品質を読み取り、初歩的な色管理や濃度管理などを学ぶ、 印刷「常識・非常識」基本編			H25/04/11	08:00			
					H25/04/14	08:00			
③	パソコン基本実習	Wordの基礎実習	関ワコー研修室 (名古屋中央店) 9:30～13:30	1時間	H25/04/15	08:00	関ワコー		
		Excelの基礎実習			H25/04/16	08:00			
		PowerPointの基礎実習			H25/04/17	08:00			
	ビジネス文書の基本 及び法令の基礎知識	ビジネス文書の書き方 コンプライアンスの基礎、著作権、著作権保護等最低限必要な商業簿記、集金の知識	関ワコー研修室 (名古屋中央店) 9:30～13:30	1時間	H25/04/21	08:00			

【共通コース／フォローアップ】「印刷会社の新人社員としての基礎」のフォローアップ（要点の再確認など）

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日		講師
					年月日	曜日	
④	1 新人社員基礎研修 フォローアップ	規律・礼節（【共通コース】講座番号①②③の要点振り返り、他）	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/02	（水）	中部企業教育研究所 （松石有紀氏）
		1年生社員でもできる品質管理	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/03	（木）	アイシン・コラボ
	1年生社員でもできる会社のムダ取り運動	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/04	（金）		
2	3 コミュニケーション スキルセミナー フォローアップ	仕事でのコミュニケーションの問題点改善① 仕事を楽しくして自己改革	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/07	（月）	グループアップ （太田暁代表）
		仕事でのコミュニケーションの問題点改善② 今後発展するためのコミュニケーションスキルアップ	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/08	（金）	

【営業コース】「印刷会社の営業社員として必要な基礎知識」を学ぶ

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日		講師
					年月日	曜日	
⑤	1 印刷営業基礎講座	印刷の基礎知識 複製体系と工程計算方法、積算事例（商業印刷物/ 出版印刷物）	メディアージュ堂知 9:30～13:30	3校	H26/05/12	（月）	JAGAT
		デジタル時代の印刷物制作環境 / デジタル時代の営業の役割 出力環境としくみ / デジタル時代の制作ワークフローと営業			H26/05/13	（火）	
		営業の真の目的とは/ どんな営業マンになるべきか、その方法/ ロールプレイングの目的とは何か/ ロールプレイングの事前準備/ 第一印象、挨拶、名刺交換/ ウォーミングアップ/ 顧客の問題を解決する/ クロージング/ バックアップの仕方			H26/05/14	（水）	

【製造コース】「印刷会社の印刷現場で働く社員として必要な基礎知識」を学ぶ

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日(※)		講師
					年月日	曜日	
⑥	1 印刷技術講座	はじめての印刷機、印刷工程での専門用語、安全管理教育	メディアージュ堂知 9:30～13:30	1校	H26/05/20	（水）	ブラザー印刷機 大井 博典 氏
		印刷用紙と水とインキの関係	メディアージュ堂知 9:30～12:30	1校	H26/05/21	（木）	平松 龍彦 氏
		印刷の後加工について（断裁、製本、等）	メディアージュ堂知 12:30～17:30	4校			
		工場見学、実際の仕事の流れ、現場での注意点・初歩的なノウハウ	見学会現場 9:00～12:00 （13:30にJR藤川駅 集合）	3校	H26/05/22	（金）	三井印刷機 坂本 隆之 氏
		印刷現場で起こりやすい関連した印刷、印刷工程での品質管理	メディアージュ堂知 見学会と同日なら14:00～18:00 見学会と同日なら13:30～17:30	4校	H26/05/23	（土）	
			H26/05/24	（日）			

【制作コース】「印刷会社の制作担当者として必要な基礎知識とDTPの基礎技術」を学ぶ

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日		講師
					年月日	曜日	
1	デザインカアップ デザインも色彩設計 のセオリー	情報を読み解くのに必要な基礎知識とは/ 適切に情報を把握すればコンセプトは決まる! / デザイン表現に必要な考え方は/ 企画コンセプトとデザイン表現 / マルチメディア時代のデザインとは何か/ インポートからアウトプットへ 表現と情報内容の一致と不一致 / デザインと色彩心理 / 色彩の基礎概念と表色法 色彩の理論を商業現場にどう生かすか	メディアージュ堂知 9:30～13:30	3校	H26/04/22	（水）	JAGAT
			H26/04/23		（木）		
①	2 制作担当者のための DTP基礎実践	印刷の基礎（CMYK とRGB / 印刷物製作の流れ / 他）	海ワコー学習室 （名古屋有天正） 9:30～17:30	3校	H26/04/24	（金）	海ワコー
		DTPの基礎（DTPとは / 入力と出力/ OSとアプリケーションソフト/ DTP制作の流れ）			H26/04/25	（土）	
		【実習】Adobe IllustratorCS / 基本操作 / パスの描画 / 制作演習 / 他） 【実習】Adobe PhotoshopCS / 基本操作 / 色調の補正 / 画像の加工・合成 / 選択範囲 印刷の実務（ワークフロー / データ入稿の知識） 【実習】Adobe InDesignCS / 基本操作 / 文字入力 / 他）			H26/04/26	（日）	

【制作（中級）・Webコンテンツコース】「Webコンテンツ政策担当者として必要な知識と技術」を学ぶ

⇒新入社員以外の参加可…制作担当者が行なうマーケティングとディレクションについての基礎知識があり、Webコンテンツ制作についての基礎技術を習得済みの方を対象とした内容

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日		講師
					年月日	曜日	
②	1 制作（中級）・ WEBコンテンツ 講座	1. 企画～マーケティング・ディレクションの考え方（制作担当者の位置づけ/ 制作担当者の役割） 2. ディレクション～制作進行の必要項目（打ち合わせのポイント/ 確認事項/ 法律関係の知識/ 制作物の確認手順/ 校正など）/ ワークフローの決め方） 3. マーケティング～受注のチャンスをつかむための知識（サポート業務 / 提案につながる営業）	メディアージュ堂知 12:30～18:00	1校	H26/06/20	（金）	JAGAT
		コミュニケーションとWeb ・マーケティングとWeb・ブランディングとWebサイトの役割 / ソーシャルメディアマーケティング運用法 情報アーキテクチャ（ユーザビリティ、アクセシビリティ） Webディレクション（制作ワークフロー、Web解析と運営、情報セキュリティ） アートディレクション	メディアージュ堂知 9:30～17:30	1校	H26/06/24	（水）	海ワコー
		HTMLとCSS （制作環境と素材、HTMLとHTML5、CSSとCSS3、スマートフォンのサイト、電子書籍とEPUB、 レスポンシブWebデザイン） サーバー基礎、データベースの基礎、CMSとWebアプリケーション	メディアージュ堂知 9:30～17:30	1校	H26/06/25	（木）	
2	最新のメディアコミュニケーションマーケティングについて（最新） ※Web、Androidタブレット、スマートホン、のいずれかをご選択頂きます。	メディアージュ堂知 14:00～18:00	4校	H26/07/04	（金）	瀬谷文枝 菊池史氏	

【制作（中級）・Webコンテンツコース／フォローアップ】「Webコンテンツ制作担当者として必要な知識と技術」の要点を再確認する
⇒新入社員以外の参加可…Webコンテンツ制作についての基礎を習得済みの方を対象とした内容

講座番号	題名・教科等	教科の内容	会場・時間	開校数	開催日		講師
					年月日	曜日	
③	1 制作（中級）・WEBコンテンツ コースのフォローアップ講座	上記のフォローアップのほか、以下について学習 ・Webサイト運営ツール ・Web制作実践 ・ソーシャルメディアマーケティング 等	メディアージュ堂知 9:30～17:30	2校	H26/08/26	（水）	海ワコー
					H26/08/27	（木）	

木野瀬理事長を引き続き次期理事長として推薦することを決定

愛知県会計局調達課「入札参加資格について」回答



12月期理事会・支部長会で挨拶する木野瀬理事長

愛印工組の平成25年度12月期理事会・支部長会が12月6日15時30分よりメディアージュ愛知において開催された。会は、平成25年度決算見込み、役員推薦会議報告、委員会事業、今後の事業予定などが報告された。その中で、役員推薦会議において引き続き木野瀬理事長を推薦したことが報告され承認された。

□平成26年度新年互礼会への出席を要望

理事会・支部長会の冒頭挨拶に立った木野瀬理事長は、「画期的なことがおきた」と前置きし、「愛知県の会計局調達課に対し、定時見積りの参加業者についてお願いをしていたところ、①印刷機を保有していない業者には仕事を出さない、②全ての工程を県内の業者で行う、との回答が寄せられた。これは全国的にも画期的なことで、いま、全国の工組からその経緯についての問い合わせが相次いでいる」と報告。

さらに、中小印刷産業振興議員連盟が発足した点に触れ、「12月2日全印工連と全日本印刷産業政治連盟が準備を進めてきた中小印刷産業振興議員連盟が設立され、会長には自由民主党の中曽根弘文参議院議員が就任した。中小印刷業の振興に向け今後協議を進め、印刷業経営者の生の声を反映させた具体策を講じていくことになった」と説明した。

また、高井昭弘前理事長が秋の叙勲で「黄綬褒章」を受章されたと紹介。これを受けて高井氏が、「皆さんのお陰で、今回黄綬褒章をいただきました。天皇陛下に拝謁し、これからも尽力して下さい、とのお言葉を頂戴したので、もう少し頑張ろうと思っています」と、お礼の言葉を述べた。

【理事会議題】

河原善高専務理事が司会を務め、定数35名の内24名が出席で理事会の成立を宣した後、議題審議に入った。

(1)平成25年度決算見込みの件を河原専務理事が報告。

(2)役員推薦会議報告の件では、高井推薦会議委員長から「去る10月10日に委員10名にて推薦会議を行い、満場一致で木野瀬理事長を引き続き次期理事長に推薦することを決定した」と報告があり、拍手で承認された。

木野瀬理事長は、「理事長職をお引き受けし強く思うことは、私一人では何もできないということ。周りのプレーンがしっかりと対応してくれているので安心している。大変な状況が続いているが、将来を担う若い人へのバトンタッチのために、引き続き舵取りをしていく」と述べた。

(3)平成25年度委員会事業の件では、三役直轄、組織・共済、経営革新、マーケティング、教育、労務・新人教育の各委員会、および、青年会から事業報告が行われた。

この中で、青年会の山田慎二担当理事から「PRINT NEXT2014」の開催概要が報告された。「PRINT NEXT 2014」は、全国青年印刷人協議会、全国印刷緑友会、日本青年会議所メディア印刷部会、日本グラフィックサービス工業会SPACE21の4団体で構成され、「常識をぶち壊せ！」をメインテーマに、2014年2月15日ウイंकあいちで開催される。山田理事は、「基調講演に3度の五輪に出場し、日本の陸上競技を牽引してきた為末大氏、パネルディスカッションには日本元気塾塾長の米倉誠一郎氏を招聘。また、6つの分科会や企画展示「未来の印刷大賞」、「リバプリ」などを開催する。是非、ご参加下さい」と呼掛けた。

【今後の事業予定】

▼平成25年度後期鉛・有機溶剤取扱者健康診断（労務・新人教育委員会）

日時／平成25年10月から平成26年3月、場所／受診申込み各事業所

▼平成26年印刷と関連業界新年互礼会（組織・共済委員会）

日時／平成26年1月10日、場所／名古屋東急ホテル

▽記念講演会（15時30分～）講師＝鳥原久資氏（全印工

連産業戦略デザイン室委員)、▽祝賀会(17時20分～)

▽参加費=組合員13,000円(講演会のみの場合3,000円、一般16,000円(講演会のみの場合5,000円))

▼オフセット印刷機予防保全セミナー(教育委員会)

日時/平成26年1月25日9時30分～12時、場所/メディアージュ愛知

講師/川名茂樹氏(株)小森コーポレーション予防保全チーフアドバイザー)

▼断裁機オペレーターの特別教育「実技教育」(労務・新人教育委員会)

日時/平成26年2月11日(予定)、場所/木村紙商事(株)

※詳細調整中

▼PRINT NEXT 2014 ※前項参照

▼〈愛知県版〉ゼロから始める「見える化」セミナー(教育委員会)4社が途中経過を発表

日時/平成26年2月21日10時～12時、場所/ウインクあいち 参加費=3,000円、一般5,000円

▼中部地区印刷協議会平成25年度下期会議

日時/平成26年2月21日、場所/キャッスルプラザ

▼全印工連「WEBポータルシステム研究部会発表会」(教育委員会)

日時/平成26年2月22日9時30分～11時30分、場所/ウインクあいち ※詳細調整中

▼マーケティングセミナー(マーケティング委員会)

日時/平成26年2月25日19時～20時30分、場所/メディアージュ愛知

演題=「豊陽、印刷機捨てたんだってよ～ちっぽけな印刷会社の挑戦!ただいま業態変革中～」講師=森亨氏(豊陽印刷(株)代表取締役)

参加費=2,000円

▼経営セミナー(経営革新委員会)

日時/平成26年3月6日18時30分～20時、場所/ウインクあいち

演題=「未来を破壊する」を読み解く～印刷業をとりまく最新動向から営業のヒントを掴む」、講師=山下潤一郎氏(ライター・ライター代表)

参加費=4,000円(2人目から3,000円)、一般6,000円

▼印刷会社の新入社員研修会(労務・新人教育委員会)

日時/平成26年4月2日～9月5日、場所/メディアージュ愛知他

ジュ愛知他

▼平成26年度通常総代会

日時/平成26年5月16日、場所/名古屋観光ホテル

▼中部地区印刷協議会平成26年度上期会議

日時/平成26年6月13日～14日、場所/石川県金沢市

▼第5回ポスターグランプリ(三役直轄事業)

▼テーマ=「伝える」、▼キャッチコピー=「伝えよう、あなたの想い」人や社会・自然や未来のこと。いま、あなたの想いをメッセージ。▼入賞・入選作品展=平成26年11月5日～9日、場所=愛知県美術館8階ギャラリー

【支部長会議】

①次期理事・総代会の各支部からの推薦(提出)は、年内12月27日までに提出。②平成26年新春「印刷と関連団体新年互礼会」参加者動員の件では、「現時点では、昨年度より少ない状況なので、数多くの組合員が参加するように勧誘をしていただきたい」と、積極的な参加を促した。③支部新年会の正副理事長出席依頼は、早めに連絡を行うことが申し合わされた。④組合加入促進パンフレット発送の件では、県内の未加入の印刷会社約800社に年明けに発送が行われる。⑤各支部における「断裁機オペレータ特別教育[実技教育]実施の件は、平成26年2月11日木村紙商事(株)で指導者要請を目的に実施することが報告された。

【報告事項】

①全印工連理事会報告では、「ポジフィルム廃止の啓発」(別項参照)、「用紙値上げへの対応について」、「消費税の転嫁および表示カルテル」(別項参照)、「印刷業経営動向実態調査のWEB実施」、②愛知県との交渉状況について、「愛知県への要望書提出、愛知県からの回答」(別項参照)、③全印工連冊子「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～」の頒布についてなど、説明と報告が行われた。

【その他の件】

教育委員会委員1名増員を報告。

■「愛知県における循環ビジネスの事業化支援について」理事会・支部長会に先立ち、「愛知県における循環ビジネスの事業化支援について」と題した説明会が開かれ、後藤和昌氏(あいち資源循環推進センター、循環ビジネス創出コーディネーター)が、環境ビジネスの取り組みにあたり、愛知県環境部が行っている支援の概要について説明を行った。

愛知県印刷技能検定使用機種

OLIVER 466SD

菊半裁4色印刷機

LED-UV搭載可能

最高印刷速度16,100回転

高品位印刷を実現する倍径圧胴、逆くの字調配列を採用した正菊半サイズの省スペース機

大好評! オリバー-SD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



株式会社 桜井テクノシステムズ

Sakurai

株式会社 桜井テクノシステムズ

TEL: 011-7777-7777

本社

〒105-0032 東京都港区有明2-2-0

TEL: 03-3643-1131 (F) FAX: 03-3643-1138

中野営業所

〒501-3733 岐阜県高山市3951

TEL: 05751-35-2551 (F) FAX: 05751-35-2881

大阪営業所

〒532-0012 大阪府淀川区東山町3-4-21

TEL: 06-6508-6651 (F) FAX: 06-6508-6679

九州営業所

〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8

TEL: 092-741-2572 (F) FAX: 092-741-2670

岐阜工場

〒501-3733 岐阜県高山市3951

TEL: 05751-33-1260 (F) FAX: 05751-33-3146

■企業の人材育成と労働者のキャリア形成のために！

活用したい各種「助成金」

職業訓練にかかる経費と賃金を助成

愛印工組（労務・新人教育委員会）では、昨年11月21日メディアージュ愛知において、「助成金説明会」を開催しました。説明会は、愛知労働局職業安定部職業対策課あいち雇用助成室の日高吉隆、木股貴人の両氏が講師を務め、各種ある助成金の中から、企業の人材育成と労働者のキャリア形成のために訓練を行った事業主に対し、その訓練の費用及び賃金の一部を助成する「キャリア形成促進助成金」について詳報されました。なお、愛印工が4月から開講する「印刷会社の新入社員研修会」に従業員を参加させる場合、この「キャリア形成助成金」の申請をすることができます。



助成金説明会

■キャリア形成促進助成金

キャリア形成促進助成金は、労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練などを段階的かつ体系的に実施する事業主に対して助成する制度です。具体的には、従業員に対して行う職業能力開発に関する計画（事業内職業能力開発計画及び年間職業能力開発計画）に基づいて訓練などを行った事業主に対して、その経費と訓練期間中に支払った賃金の一部が助成されます。

【助成金を活用できる事業主】

助成金の対象となる事業主の要件は以下のとおりです。

①雇用保険適用事業所の事業主、②支給審査に協力する事業主、③支給申請内に申請を行う事業主、④事業内職業能力開発計画およびこれに基づく年間職業能力開発計画を作成し、その内容を労働者に周知している、⑤職業能力開発推進者を選任している、⑥中小企業事業主、⑦訓練実施計画届の提出の前日から起算し6ヶ月前の日から雇用保険被保険者を解雇などしていない、⑧職業訓練期間中も通常の賃金を支払っている、⑨訓練実施計画書を作成している、などです。

【助成金を活用する際の注意事項】

□支給対象となる労働者

訓練実施計画届け時に提出した「訓練別の対象者一覧」に記載のある雇用保険の被保険者で、訓練期間中において、雇用保険被保険者であることが必要です。また、訓練を受講した時間数が、助成対象訓練時間数の8割以上（認定実集併用職業訓練については、OJTとOFF-JTがそれぞれ8割以上）であることが必要です。

□事業所の限度額

1つの事業所に対する1つの年度（支給申請日を基準とし4月1日から3月31日まで）での助成金支給額の合計は500万円を限度とします。ただし、次の①または②の訓練を実施する場合は、1,000万円を限度とします。①認定職業訓練、②認定実習併用職業訓練。

□支給対象とならない場合

次の事項は、支給対象となりませんので注意が必要です。

①訓練実施計画届の提出前に訓練を開始した場合、②新たな訓練計画を追加する場合、または、すでに届け出ている訓練改革が変更を生じたにもかかわらず、変更届を提出してい

こんな加工できる... 困ったな... こんなお困りの方

しどうしよう? しどころに相談

中部No.1のスピード納品
私たち尚友社が
試作品無料にて作成いたします

創業 大正8年の
実績と信頼

和洋特殊美術製本
株式会社 尚友社製本所 / アイデア創作工房
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目14番19号 富田ビル
TEL.052-301-9900 FAX.052-301-9940
http://www.shoyusha.co.jp

ない場合、③所定労働時間外や休日に実施されたOFF-JTの賃金助成、OJTの実施助成（ただし、OFF-JTの経費助成については助成の対象となる）、④事業主が訓練にかかる経費を負担していない場合、⑤実際に実施した助成対象となる訓練時間数が20時間未満の場合などです。

【助成対象訓練】

□政策課題対応型訓練

(1)若年人材育成コース

訓練開始日において、雇用契約締結後5年以内かつ35歳未満の若年労働者を対象とする訓練を実施する事業主に対して助成金を支給します。

(2)成長分野など人材育成コース

成長が期待できる健康、環境などの重点分野の業務を行う従業員を育成するための訓練を実施する事業主に対して助成金を支給します。

(3)グローバル人材育成コース

海外事業の実施にあたって、海外関連業務を行う従業員を育成するための訓練を実施する事業主に対して助成金を支給します。

(4)熟練技能育成・継承コース

熟練技能者の指導力強化や熟練技能者による技能継承のための訓練、認定職業訓練を受講させる事業主に対して助成金を支給します。

（ここでいう熟練技能者とは、次の条件に該当する人を行います。①技能士1級技能検定、特級技能検定、または、単一等級技能検定合格者、②職業訓練指導員、③組合などから熟練技能を保有している旨の推薦を受けた者、④自治体などが認知しているマイスター、⑤技能大会で優秀な成績を修めた者、⑥その他職業能力開発局長が認めた者）。

(5)認定実習併用職業訓練コース

OJT付き訓練のうち、厚生労働大臣の認定を受けた「実習併用職業訓練（実践型人材養成システム）」を実施する事業主に対し助成金を支給。

(6)自発的職業能力開発コース

従業員の自発的な職業能力開発を支援するために、自発的

【用語の解説】

OFF-JT (OFF the JOB Training) = 通常の業務を離れて行なう職業訓練。

OJT (On the JOB Training) = 労働者に仕事をさせながら行なう職業訓練。

認定職業訓練 = 職業能力開発法に基づき、都道府県知事が厚生労働省令で定める訓練基準に適合するものであることを認定した職業訓練。

実習併用職業訓練 = 職業能力開発法に規定された、教育訓練期間などで実施されるOFF-JTと事業所で実施するOJTを効果的に組み合わせて実施する訓練。

職業能力開発費負担制度、および、職業能力開発休暇制度を就業規則、または、労働契約に設け、従業員の能力開発に要する経費の負担、または、職業能力開発休暇の付与を行う事業主に対し助成金を支給します。

（ここでいう「自発的職業能力開発経費負担制度」とは、従業員が自発的な職業能力開発を行う際に、事業主がこれに要する経費の一部または全部を負担する制度であって、労働契約または就業規則に定められているものをいいます。「職業能力開発休暇制度」とは、従業員が自発的な職業能力開発を行う際に、事業主が「職業能力開発休暇（年次有給休暇とは異なる）」を付与する制度であって、労働契約または就業規則に定められているものをいいます）。

□一般型訓練（政策課題対応型訓練以外の訓練）

雇用する労働者に、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させることを内容とする訓練。政策課題対応型訓練の①～⑥以外の訓練を実施する事業主に対して助成金を支給。

【助成内容】

助成内容は訓練のコースにより違いがあります。

政策課題対応型訓練でOFF-JTを実施した場合、経費助成（※1）として訓練に要した経費（※4）の1/2、賃金助成（※2）は受講者1人1時間あたり800円。OJTを実施した場合、実施助成（※3）として受講者1人1時間あたり600円。

なぜ、人材派遣はモトヤ？

印刷関連業務のスタッフを
必要なときに必要な期間だけ
派遣します。

人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト

M-JOB-N@VI

<http://www.m-job-navi.com/>

モトヤ人材派遣部 名古屋 ☎(052)935-5315

モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941

モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719

派遣事業許可番号 般 27-030254/紹介事業許可番号 27-ユ-030174

それは、印刷関連業務に特化した
人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...

■ 派遣職種 ■

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

業界で一番お客様思考に立った印刷関連総合会社を目指す

 株式会社 **モトヤ**

<http://www.motoya.co.jp/>

名古屋 〒461-0035 名古屋市東区黒門町 128 ☎(052)935-5315

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931

東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711

横浜・埼玉・千葉・京都・神戸・姫路・福岡

一般型訓練でOFF-JTを実施した場合、経費助成（※1）として訓練に要した経費の1/3、賃金助成（※2）は受講者1人1時間あたり400円。

注：（※1）1人1コースあたりの訓練時間が300時間未満の場合5万円、300時間以上600時間未満の場合10万円、600時間以上の場合20万円を限度とします。

（※2）1人あたりの賃金助成時間数は、1コースにつき原則1,200時間を限度とします（認定職業訓練は1,600時間）。

（※3）認定実習併用職業訓練でOJTを実施する場合の助成で、1人1コースあたり408,000円を限度とします。

（※4）対象となる経費（消費税込み）は以下のとおりです。

事業内で自ら訓練を行う場合…

①部外講師の謝金（1時間あたり3万円が限度）、施設・設備の借上げ料、教材費など。

②事業外の教育訓練期間で訓練を行う場合…入学金、受講料、教科書代（あらかじめ受講案内で定められているもの）など。

③職業能力検定、キャリア・コンサルティングに要した経費。

【助成金の受給までの流れ】

助成金を受けようとする事業主は、以下の事項を行なう必要があります。

①「事業内職業能力開発計画」の作成、職業能力開発推進者の選任。

②「事業内職業能力開発計画」に基づき、「年間職業能力開発計画」を作成の上、訓練実施計画届や訓練カリキュラムと併せて、原則、訓練開始1ヶ月前までに提出。

③「年間職業能力開発計画」の沿って職業訓練などを実施。

④支給申請書を訓練の終了後2ヶ月以内に必要な書類を添えて提出。（当分の間は4月1日～9月末日に終了した訓練などは10月1日～11月末日、10月1日～翌年3月末日に終了した訓練などは4月1日～5月末日の提出することも可能）

⑤助成金の受け取り。

【申請時に於ける注意事項】

助成金の支給にあたっては、「厳正な審査が行われ、また、確認項目が多いことから他の助成金よりも支給・不支給の決定までに時間がかかる」。

さらに、「提出された書類だけでなく、訓練などの実施の確認、賃金の支払い状況や訓練などに要した経費の支払い状況などの確認を行うため、その際の協力が必要」としています。

特に、「支払い要件に照らして申請書や添付書類に内容に疑義がある場合や審査に不協力の場合など、助成金を支給できない場合があります」と説明が加えられていますので注意が必要となります。

※助成対象訓練の各コースにおける訓練担当者、基本要件など、細かな約束ごとがあります。また、書類作成や手続きなどに時間を要しますので、助成金を受けられる場合は早めの対応を心掛けて下さい。詳しい内容は下記までお問い合わせ下さい。

■愛知労働局あいち雇用助成室 〒460-0008 名古屋市
中区栄2-3-1（名古屋広小路ビルディング11階）

TEL052（688）5758 FAX052（688）5759

■最寄の都道府県労働局でも対応が可能です。

■全印工連

「ポジフィルム廃止」を呼掛け

長期保管による品質の劣化、リスクの増大を理由に！

全日本印刷工業組合連合会では、「ポジフィルム廃止のお願い」を呼掛けている。廃止の理由として次の点を挙げている。

「印刷業界では従来からポジフィルムを保管し再版ニーズに应运えてきたが、印刷工程のデジタル化とともに、刷版もCTPが多勢を占める状況になってきた。中でも、ポジフィルムからPS版に焼き付ける殖版機メーカーは、その製造・メンテナンスを中止しており、さらに、ポジフィルム自体の製造についても多くのメーカーが撤退しており、残るメーカーにおいても製造ラインナップを大幅に減少させることを公表している。

このような設備面、材料面の制約により、ポジフィルムを用いた印刷製造工程の継続的な維持が物理的に困難な状況と

なっている。さらに、ポジフィルムは長期保存には適しておらず、長期保管による品質の劣化のリスクが増大している。

以上の観点から今後、ポジフィルムの廃棄を段階的に進めていく。また、ポジフィルムをデジタル化することも可能であり、そのような希望があれば相談を受ける」。

顧客へ向けた「ポジフィルム廃止のお願いについて」の雛形が作成されているので、ご利用の向きは組合まで問い合わせをして下さい。

カラーもモノクロもページもの印刷得意です

◎厚紙印刷菊全4色0.8mmまで可

◎PP貼のみの仕事引き受けます

データから印刷・製本・発送まで自社一貫体制

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461 代 ☎

FAX0564-62-8463

日印産連

消費増税での共同行為（カルテル）

公取で受理

転嫁の方法と表示の方法に係る共同行為

一般社団法人日本印刷産業連合会（足立直樹会長）は、「消費増税に伴う消費税転嫁及び表示方法について」の共同行為（カルテル）に関する実施届出書を公正取引委員会に提出し、12月5日受理された。受理により同日付で、「協定書に示される内容の共同行為」が認可されたことになる。以下、協定書と共同行為の内容である。

【消費税の転嫁及び表示の方法の決定に関わる共同行為に関する協定書】

一般社団法人日本印刷産業連合会（以下日印産連）は、平成25年6月に成立した消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（以下「消費税転嫁対策特別措置法」）に基づき、消費税の転嫁及び表示の方法の決定に係る共同行為に関する協定を下記の通り締結する。

(1)目的及び適期範囲

本協定は、消費税転嫁対策特別措置法第十二条消費税の転嫁及び表示の方法の決定に係る共同行為に関する特別措置に基づき、印刷物関連製品及びサービスに関する消費増税の円滑な転嫁を図るための転嫁の方法及び表示の方法に関する共同行為を行うことを目的とする。

(2)協定参加者

協定参加者は、日印産連の加盟10団体及びそれらの直接または間接の構成事業者であって、共同行為に参加することに同意したものとする。

(3)共同行為の内容

①転嫁の方法の決定に係る共同行為

(A) 協定参加各事業者は、それぞれ自主的に定めている本体価格（消費税額分を転嫁する前の価格）に消費税額分を上乗せする旨を決定する。

(B) 消費税額分を上乗せした結果、計算上生じる端数の処理方法の決定は四捨五入とする。ただし、協定参加各事業者が取引先との間で端数処理の方法について合意した場合には、当該合意した方法に従うものとする。

②表示の方法の決定に係る共同行為

(A) 協定参加各事業者は、「〇〇円（税抜価格）」、「〇〇円＋消費税額」など、消費税が別途課される旨を明示する旨を決定する。

(B) 協定参加各事業者は、価格交渉を行う際に税抜価格を提示する旨を決定する。

(4)関連団体への周知と協力要請

日印産連は、関連団体及び事業者に対して、本協定内容並びに消費税の転嫁が必要である旨を周知徹底し、その理解を得るものとする。

(5)委員会

総務委員会は実施するために必要とする事項の決議決定及び本協定の実施状況の情報交換を行うものとし、委員会の事務局は、日印産連内に置く。

(6)違反者への対応

協定参加者は、協定の遵守に努めなければならない。総務委員会は、協定参加者が協定内容に違反した行為があったと認めるときは、その所属する団体の会長宛にその事実を連絡し、当該協定参加者に対しそれを是正するよう求めるものとする。

(7)有効期間協定の有効期間は、平成26年4月1日より平成29年3月31日までとする。

【加盟団体名】

印刷工業会、全日本印刷工業組合連合会、日本フォーム印刷工業連合会、社団法人日本グラフィックサービス工業会、全日本製本工業組合連合会、日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会、全日本シール印刷協同組合連合会、全国グラビア協同組合連合会、全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会、全日本光沢化工紙協同組合連合会

多様化するニーズに応じて

オフセットプロセスインキ
Aovan PREMIER
ニューアバンプレミア

100%植物油型収束インキ
Naturalith100
ナチュラルリス100

板装プロセスインキ
Fusion G
フュージョンG

新世代エッジ液
Presarto
プレサート

カールトン用UVインキ
Dai CURE ABILIO
アビリオ

NEW 給水ローラーパッケージ
DIC水棒ECOパック
〔DIC水棒洗浄用ECO〕+〔DIC給水処理用ECO〕

DICグラフィックス株式会社

■本 社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル
■名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦3-7-15

■愛知県入札参加資格について

愛印工組の要望に 愛知県会計局調達課からの回答

愛印工組では、愛知県が行う印刷物の発注について、従来から行われている不備な点を是正して欲しいと、「定時見積り参加業者について」のお願い状を愛知県会計局調達課に提出していた。その回答が平成25年11月14日付けで寄せられ、「入札参加資格では、印刷設備のない印刷会社への発注はしない、定時見積は、自社の印刷機を使用し、県内で印刷の全工程を行う」などの実施を明らかにした。

調達課に提出した「定時見積り参加業者に付いて」のお願い状は以下のごとく。(抜粋)

「印刷物の定時見積りにつきましては、以前より県内印刷業者が受注できるようにご配慮いただいておりますが、残念ながら多くの案件が県内で製造されていません。ご承知のように印刷物は、全国的な印刷通販会社の台頭により、中小印刷会社にとっては正常な価格競争ができなくなっているのが現状です。

愛知県の定時見積り印刷物も、このような業者を活用した安値価格が横行しています。せっかくの発注物が県内で製造されなければ、実質的な製造額が県内に生まれな

りか、我々が日頃から目指している雇用の拡充にも寄与できません。

つきましては、県内で懸命に努力している中小印刷業者が報われるために、発注物の県内製造の徹底と併せて、自社設備を保有し雇用の確保を実践している県内企業に対する優遇措置を講じていただけるようお願い申し上げます。

印刷工程全般の自社設備の提出と定時見積り印刷物を自社以外で製造した場合の外注業者（工程別）の提出を義務付けていただき、一社でも多くの業者が受注機会に恵まれる環境づくりを実現していただきますよう、伏してお願い申し上げます」。

愛知県会計局調達課からの回答は以下のごとく。

「平成25年9月27日付で愛知県印刷工業組合から「定時見積り参加業者に付いて（お願い）」が示されました。内容について検討しましたところ、下記について実施することとしましたのでご承知ください。

(1)平成26・27年度入札参加資格申請の受付について

平成26・27年度入札参加資格申請において、希望営業種目が「一般印刷」、「軽印刷」、「フォーム印刷」又は「地図」については、申請時に添付された「印刷機械設備等状況調査（平成26・27年度）」に印刷機械設備等の記載の無い申請は承認しないものとする。

②平成26年度の定時見積りの実施について

平成26年4月から「一般印刷」、「軽印刷」の定時見積りによる調達については、原則、自社の印刷機を使用することとする。また、県内で印刷の全工程を行うこととする。

印刷業経営者の生の声を反映

「中小印刷産業振興議員連盟」が発足

会長に中曽根弘文参議院議員が就任

全日本印刷工業組合連合会と全日本印刷産業政治連盟が準備を進めてきた「中小印刷産業振興議員連盟」の設立総会が昨年12月2日東京永田町の自民党本部で開催され、会長に中曽根弘文参議

院議員、顧問に石破茂衆議院議員、幹事長に伊藤達也衆議院議員、事務局長に宮下一郎衆議院議員が就任した。現在70名以上の議員が名を連ねており、中小印刷業の振興に向け協議を進め、印刷業経営者の生の声を反映させた具体策を講じていく。

設立総会では、中曽根会長始め議連参加議員、全印工連、全印政連の役員らが出席。席上、挨拶に立った中曽根会長は、「印刷産業は文化の継承・発展を担ってきており、我々の生

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。
私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社 www.toyoink.co.jp
中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 16丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

活に無くてはならない大切な産業である。今、景気問題やデジタルメディアとの融合など、厳しい状況にあると認識している。しかし、業界全体で2万6,000の事業所があり約31万人もの雇用を生み出している。これからしても印刷産業は地域の経済基盤を支えていることは明らかである。国の施策はともすれば大企業に向かいがちであるが、これからの活動の中で、中小印刷産業の方々と協議を進め、実行のある方向性を見極めていきたい」との方針を述べた。

島村全印工連会長は、「デジタル化の進展の中で、新しく生まれ変わろうとしている中小印刷業には様々な課題が山積みしているが、日本経済の発展になくてはならない産業である。全印工連では産業の成長戦略を提言し、ソリューション・プロバイダーとしての新しい印刷産業の姿へと一歩を踏み出そうとしている。議員連盟では、中小印刷会社から一方的に陳情を行なうのではなく、議員の方々の活動を我々もお手伝いし、お互いの協力関係の中で、中小印刷産業の発展を目指していきたい」と語った。

また、全印工連が発行した冊子「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深進～（印刷産業成長戦略ビジョン2013）」が総会出席議員に進呈された。

各議員の自己紹介が行なわれる中で、今後のさらなる協力関係が確認された。

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考
1月20日(月) 13:00～17:00	事業名 アドビテクニカルセミナー 2014 冬の陣 ところ ウィンクあいち 1103会議室 参加費:全印工連ライセンスプログラム参加事業所 :契約本数の人数まで無料それを超える人数につ いては1人5,000円。左記以外の事業所(各県工組 組合員)は一人5,000円。定員:90名 申込期日:定員 に達し次第締め切り 対象者は全日本印刷工業組合員
1月25日(土) 9:30～ 12:00	事業名 オフセット印刷機予防保全セミナー ところ メディアージュ愛知 3階 大会議室 参加費無料 定員:40名 定員に達し次第締め切り
2月21日(金) 10:00～ 12:00	事業名 (愛知県版)ゼロから始める“みえる化”セミナー ところ ウィンクあいち 1101会議室 参加費:組合員3,000円、一般5,000円 定員:70名 申込期日:2月10日 定員に達し次第締め切り
2月22日(土) 9:30～ 11:30	事業名 全印工連Webポータルシステム研究会報 告[Web活用が変える営業・制作フロー] ところ ウィンクあいち 1102会議室 参加費:組合員3,000円・一般6,000円 定員:70名 申込期日:2月5日(水) 定員に達し次第締め切り
2月25日(火) 19:00～ 20:30	事業名 第2回マーケティングセミナー “豊陽、印刷機捨てたんだってよ” ところ メディアージュ愛知 3階 大会議室 参加費:組合員2,000円・2人目から1,000円、 一般2,000円 定員:40名 申込期日:2月10日 定員に達し次第締め切り
3月6日(木) 18:30～ 20:00	事業名 第2回経営セミナー「未来を破壊する」を読み解く ～印刷業をとりまく最新動向から営業のヒントを掴む～ ところ ウィンクあいち 1202会議室 参加費:組合員4,000円、2人目から3,000円、一般6,000円 定員:60名 申込期日:2月21日定員に達し次第締め切り

●身近な催し物のお知らせ(関連団体)

開催日時	事業・行事、場所、備考
1月22日(水) 10:00～17:00	事業名 (株)光文堂 新春機材展 ところ 名古屋中小企業振興会館(吹上ホール)
1月24日(金) 13:00～ 18:50	事業名 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合 [第一回クロスメディアカンファレンスNAGOYA] ところ ウィンクあいち 1002会議室 参加費:7,000円(学生3,000円) 定員:100名 講演:小林 弘人氏 (株)インフォバーン代表取締役CEO 「メディア化する企業と新しい時代のマーケティング」90分 徳力基彦氏 アジャイルメディアネットワーク株式会社代表取締役社長 「企業のソーシャルメディア活用の基本コンセプト」90分 町田 聡氏 アンビエントメディア代表 「最先端映像表現を用いたマーケティング手法」90分 お問合せ:電話052-962-5771 FAX052-951-0569(担当:高屋)
2月21日(金)	事業名 中部地区印刷協議会「平成25年度下期会議」 ところ 名古屋市中村区「キャッスルプラザ」
2月27日(木) 13:00～ 16:45	事業名 印刷学会中部支部 冬季印刷セミナー 「新しいスキルと新しい印刷展開を創る」 ところ 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1階「視聴覚室」 会費:5,000円、一般7,000円 定員:60名

■グリーンプリンティング (GP) 工場認定

—第31回認定募集(2014年2月末日)—

日本印刷産業連合会では、印刷業界の環境自主基準である「日印産連『各種印刷サービス』グリーン基準」に準拠した「グリーンプリンティング認定(以下、GP認定)を行っている。(2013年12月現在、GP認定309工場(そのうち全印工連は166工場)。

GP認定工場は、日印産連グリーン基準(工程及び次業者の取組)を達成した工場に対し客観的評価による認定を行い、環境優良工場としてクライアントなど社会に対し、幅広くPRすることができる。

ただ今、第31回認定工場を募集している。締め切りは2月末日。詳細は、日印産連グリーンプリンティング認定事務局(03-3553-6079)まで。

Axuas 私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・箔材・LEDの
株式会社 **AXUAS**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
販売本部 TEL:052-220-5511 FAX:052-220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



■未来を知る!2日間

光文堂新春機材展「Print Doors 2014」

記念の50回。116社320小間の規模で情報発信

- 会期：2014年1月22日(水)、23日(木)
- 時間：23日AM10:00～PM5:00
24日AM 9:00～PM5:00
- 会場：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）
名古屋市千種区吹上2-6-3 TEL052 (735) 2111

愛知県印刷工業組合ほか8団体が後援して開かれる、(株)光文堂（讃岐秀昭社長）新春恒例の総合展示会「第50回新春機材展 Print Doors 2014」が、平成26年1月22日、23日の2日間、名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）において開催される。

この展示会は中部地区最大級の総合印刷機材展として毎年1月に開催されており、今回で50回という記念の展示会になる。同社では50回の節目にあたり、従来用いてきたエクセレントプリンティングフェアを一新し、総称を「Print Doors 2014」、タイトルを「原点、そして未来へ。Origin & Revolution」と新たな名称を定め開催する。出展企業者数116社（機材展85社、コラボレーション展31社）、総展示小間数320小間（11月末現在）の規模に、最新鋭機材・ソフト関連の出展と、印刷業界が抱える課題解決のためのソリューションの提案と情報発信を行ない、全国からの来場者を迎える。

「1964年（昭和39年）1月に第1回新春機材展を開催しました。この年は東京オリンピックの開催を控え右肩上がりの経済が加速を始めた時期でした。当時の印刷業界は効率化による大量印刷、技術革新による様々な表現手法も広がりを見せ始めた頃でした。次々に開発される技術を一堂に集め、業界全体の活性化に貢献する展示会として華々しく開催されました。以来、今年で50年。目覚ましい進化を遂げた印刷業界は、今や印刷という枠を超え、高度情報化社会の中心として生活のあらゆるシーンに欠かせない役割を担っています。ただ、私たちが忘れてならないのは、あくまでも原点は「印刷」であること。印刷を核に変革し続け、明日を切り開いていかなければなりません。50回目を迎える新春機材展は、その思いを体現し、サプライズに満ち

た『印刷への扉=Print Doors』を探していただく場として開催いたします」とコメントしている。

■コラボレーション展出展企業

(株)アイカ、(株)パマック、秋田印刷製本(株)、(株)アクアス、(有)アド・フューチャー、アミ工(株)、伊藤手帳(株)、(株)エスケイワード、近江印刷(株)、(株)大幸、大洞印刷(株)、(株)サイラン、(株)渋谷文泉閣、(株)第一印刷荷札屋本舗（静岡）、太平洋印刷(株)、TAG(株)、(有)東海タック、中島紙工(株)、長瀬印刷(株)、双葉印刷(株)、(株)二和印刷紙業、プリ・テック(株)、(株)ペーパークラフトイトウ、北洋印刷(株)、(株)ミツモリ、(株)メイセイプリント、名東紙工(株)、(株)ユニバースパッケージ、(株)ユーズ、吉岡印刷(株)、(株)第一印刷（福島）

編集後記

□2014年（平成26年）「午年」がスタートしました。昨年来から景気の上向きが指摘されていますが、なかなかその実感はわいてきません。ましてや4月からの消費税の引き上げが、景気に悪影響を及ぼすのではないかと心配でなりません。取り越し苦



■第50回記念キャンペーン実施

光文堂新春機材展50回目を迎え、これを記念した「第50回記念キャンペーン」を開催する。

【記念キャンペーン概要】

□対象期間：平成25年12月1日～平成26年3月30日まで（機械の購入は3月30日までの契約・納入・検収が条件）

□対象者条件：光文堂から機械購入の顧客（詳しくは担当営業マンに）

□招待先：過去と現代が融合した魅惑の国際都市ソウル「韓国・ソウル3日間」

□日程：平成26年6月12日(水)～14日(金)

労に終わればいいのですが。

□新春からいろいろなセミナーが開催されます。「聞いても役に立たない」という逃げ腰ではなく、貪欲に吸収してこそ知恵が湧いてくるものです。是非、積極的に参加してください。

□今年もよろしくお願い申し上げます。事務局員一同。

あいの印刷

No.506

平成26年1月10日発行

発行人 木野瀬 吉孝

編集 組織・共済委員会

発行所 愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL 〈052〉962-5771

FAX 〈052〉951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp